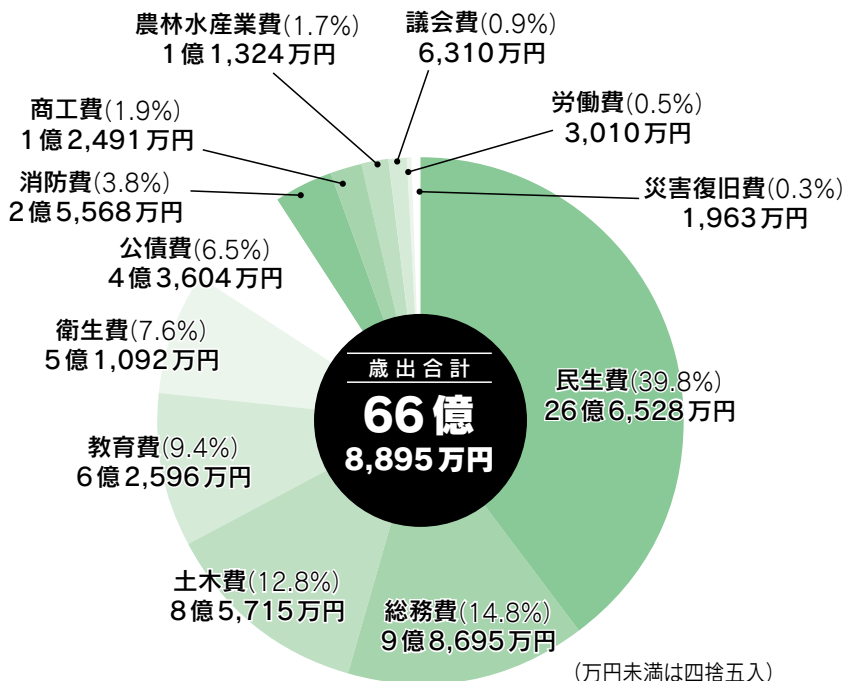


歳出

令和4年度の一般会計の歳出は66億8,895万円でした。

民生費26億6,528万円は、障がい児通所支援や介護予防事業をはじめとする高齢者への福祉のほか、住民税非課税世帯等を対象とした電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業など、総務費9億8,695万円は税金・使用料等のコンビニ・スマホ収納やテレビdボタン広報システムの導入など、土木費8億5,715万円は道路の改良や町営住宅二反田団地B棟建築など、教育費6億2,596万円は小中学校における電子黒板の導入や給食費特別補助金など、商工費1億2,491万円はプレミアム付き商品券発行事業や、各世帯への生活応援券配付事業などに使われました。



特別会計

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
住宅新築資金等貸付事業	707	37	670
土地取得	0.4	0.4	0
国民健康保険	16億1,772	15億4,713	7,059
後期高齢者医療	2億2,139	2億1,865	274

◇特別会計…特定の事業を行うために一般会計と区分して設置、収支を行う会計

水道事業会計

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
収益的収支	2億2,532	2億341	2,191
資本的収支	0	5,563	△5,563

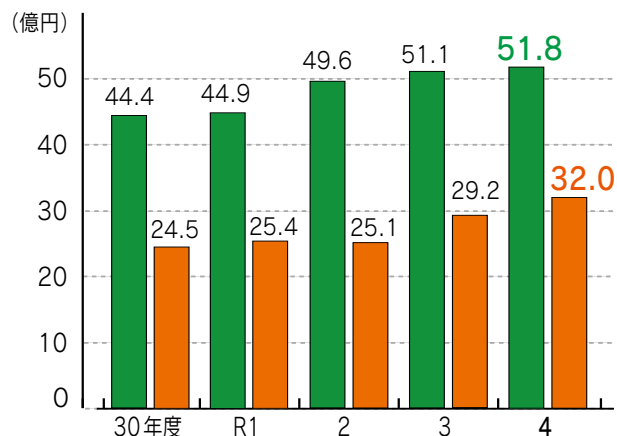
※資本的収支不足額5,563万円は、以下より補てん

- ・当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額…349万円
- ・過年度分損益勘定留保資金…5,214万円

◇収益的収支…企業の経営活動によって発生する収入と支出。水道料金収入や浄水場の維持管理費などが該当

◇資本的収支…施設の建設改良に関する投資的収入と支出。国庫補助金や施設の建設改良費などが該当

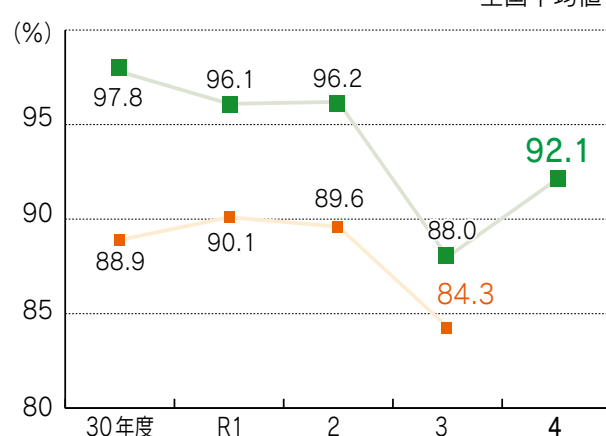
地方債・積立金



◇地方債…年度を越えて返済する借入金

◇積立金…特定の目的のために活用できる町の貯金

経常収支比率



◇経常収支比率…必要経費を経常一般財源で割った指数。

比率が低いほど自治体が財源を自由に使える割合が増える